

JIS

製品の幾何特性仕様（GPS）－ 表面性状：三次元－第3部：仕様オペレータ

JIS B 0681-3 : 2019

(JSA)

平成 31 年 2 月 20 日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
(部会長)	酒 井 信 介	横浜国立大学
(委員)	伊 藤 弘	国立研究開発法人建築研究所
	宇 治 公 隆	首都大学東京 (公益社団法人土木学会)
	大 石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
	奥 田 慶一郎	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	奥 野 麻衣子	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	金 丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	鎌 田 実	東京大学
	河 村 真紀子	主婦連合会
	佐 伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輛工業会
	椎 名 武 夫	千葉大学
	高 田 祥 三	早稲田大学
	高 増 潔	東京大学
	千 葉 光 一	関西学院大学
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	長 井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	長 田 三 紀	全国地域婦人団体連絡協議会
	奈 良 広 一	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	西 江 勇 二	一般財団法人研友社
	福 田 泰 和	一般財団法人日本規格協会
	槇 徹 雄	東京都市大学
	三 谷 泰 久	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	棟 近 雅 彦	早稲田大学
	村 垣 善 浩	東京女子医科大学
	山 内 正 剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
	和 辻 健 二	一般社団法人日本自動車工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 31.2.20

官 報 公 示：平成 31.2.20

原 案 作 成 者：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 03-4231-8530)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準第一部会 (部会長 酒井 信介)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 完全な仕様オペレータ	2
4.1 一般	2
4.2 測得方法	3
4.3 当てはめ演算方法 (association method)	6
4.4 フィルタ処理 (filtration)	6
4.5 基準領域 (definition area)	7
5 一般情報	7
附属書 A (参考) 完全な仕様オペレータの決定手順	8
附属書 B (規定) JIS B 0681-2 で規定したパラメータに対する属性の標準値	9
附属書 C (規定) JIS B 0681-2 で規定したパラメータで標準とする単位	10
附属書 D (参考) 輪郭曲線方式における表面性状パラメータとの関係	12
附属書 E (参考) GPS マトリックスモデル	14
参考文献	16
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	17
解 説	19

まえがき

この規格は、工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき、一般財団法人日本規格協会（JSA）から、工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS B 0681 の規格群には、次に示す部編成がある。

JIS B 0681-2 第 2 部：用語，定義及び表面性状パラメータ

JIS B 0681-3 第 3 部：仕様オペレータ

JIS B 0681-6 第 6 部：表面性状測定方法の分類

製品の幾何特性仕様 (GPS) —表面性状：三次元— 第 3 部：仕様オペレータ

Geometrical product specifications (GPS)—Surface texture: Areal— Part 3: Specification operators

序文

この規格は、2012年に第1版として発行された **ISO 25178-3** を基とし、関連する他の日本工業規格との整合を図るために、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

この規格は、製品の幾何特性仕様 (GPS) の一つで、GPS 基本規格に属し、表面性状規格チェーンのリンク記号 C に関係する。この規格と GPS マトリックスモデル及び他の GPS 規格との詳細な関係を、**附属書 E** に示す。

この規格は、完全な仕様オペレータの用語、概念及びパラメータを扱う。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

注記 リンク記号 C は、**ISO/TR 14638:1995** ではリンク番号 3 に対応している。

1 適用範囲

この規格は、三次元の方法による表面性状 (表面性状曲面) の完全な仕様オペレータについて規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 25178-3:2012, Geometrical product specifications (GPS)—Surface texture: Areal—Part 3: Specification operators (MOD)

なお、対応の程度を表す記号 “MOD” は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版 (追補を含む) は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版 (追補を含む) を適用する。

JIS B 0635 製品の幾何特性仕様 (GPS) —フィルタ処理—線形の輪郭曲面フィルタ：ガウシアンフィルタ

注記 対応国際規格：**ISO 16610-61:2015**, Geometrical product specification (GPS)—Filtration—Part 61: Linear areal filters—Gaussian filters (IDT)

JIS B 0672-1 製品の幾何特性仕様 (GPS) —形体—第 1 部：一般用語及び定義

注記 1 対応国際規格：**ISO 14660-1:1999**, Geometrical Product Specification (GPS)—Geometrical